

仏ってなんなん？

—仏さまと歩む暮らし—

第2回 ご本尊とお脇掛け①

浄土真宗のご本尊は「阿弥陀如来」です。ご本尊の形には、お木像やご絵像、お名号(南無阿弥陀仏)

もありません。「いつでも、どこでも、どんな人も必ず救う」という仏さまの願い(本願)を私たちが意識できるように形として表しています。

お内仏には、慣例として正面中央に阿弥陀如来の立つてある姿のご絵像をお掛けしていることが多いのですが、その姿は私たちが救うために一歩踏みだそうとしている姿だと言われています。

そして、ご絵像に向かって右脇に「帰命尽十方無碍光如来」の十字名号、左脇に「南無不可思議光如来」の九字名号をお付けします(お脇掛け)。阿弥陀如来のはたらきに帰依しますというお釈迦さまの言葉・教えが「南無阿弥陀仏」で、それは量りしれない寿と光を依りどころに生きますという意味です。インドの天親菩薩は十字名号で、中国の曇鸞大師は九字名号をもつてそのはたらきを讃嘆されました。「お脇掛け」もその意味を尋ねると、「ご本尊」ということになります。※お脇掛けには「九字・十字名号」でなく、親鸞聖人・蓮如上人の御影をお掛けすることもできます。



▲金沢真宗会館ホールのご本尊
※金沢別院の本堂には、阿弥陀如来のお木像がご本尊として安置されています。金沢真宗会館ホール、講堂、大広間には「帰命尽十方無碍光如来」(十字名号)のご本尊をお掛けしてあります。

「仏ってなんなん？」

仏事や名号(南無阿弥陀仏)、仏具の意味など、問われたことはありませんか？
「仏ってなんなん？」では、毎年6回(予定)にわたり、これまで当たり前にしていたことを学びなおし、「私にとって仏とは何か」を尋ねていきます。

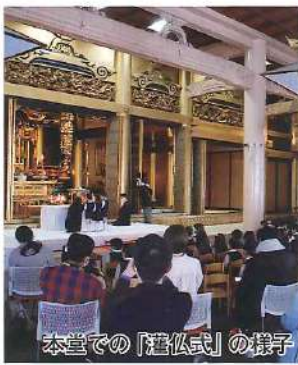
(編集)

花まつり

さる4月15日、第30回金沢教区

「花まつり」が、「いのち満開」をテーマに金沢別院と金澤表参道を会場に開催された。金沢別院本堂で行われた「灌仏式」では、金沢幼稚園の園児たちの元気な声と共に「真宗宗歌」が斉唱され、全員で「正信偈」のお勤めをした。次に「供灯供花」が行われ、高乗敬和金沢教務所長、道宜寛花まつり実行委員長、金沢幼稚園から親子2組が花御堂に安置されているお釈迦さまの像に甘茶をかけた(灌仏)、お釈迦さまの誕生を祝った。

そして、花まつり実行委員による紙芝居「シビ王といのちのてんびん」が上演された。



本堂での「灌仏式」の様子

また本堂での灌仏式の後は「マジックショー」が行われ、山門では恒例の金沢幼稚園の園児によるマーチングバンドの演奏が披露された。引続き金澤表参道では「白象パレード」も行われた。

金沢幼稚園

入園式

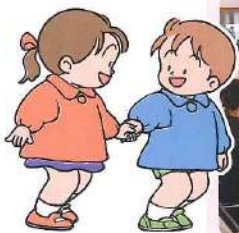


さる4月8日、かわいいかわいい25名のお友だちを迎え、金沢幼稚園で入園式が行われました。

ワクワク。ドキドキ。仏さまに見守られ、今日から始まる幼稚園生活!!たくさん遊んで「明るく、きよく・ほがらかに」、元氣いっぱい大きくなるうね。

ご入園

おめでとうございます。



東別院間法会

日時 5月16日(日)

午後2時から5時まで

会場 金沢真宗会館ホール

内容 例会「歎異抄」第十二章 ※例会では、お賽銭として500円を集めさせていただきます。

問合せ 金沢別院

☎2611-6432

同期学習会

「正像末和讃」をみんなで読みましょう

日時 6月16日(水) 午後1時半

会場 金沢真宗会館ホール

講師 木越 樹氏

(第11組 光専寺前住職)

講題 親鸞聖人の晩年に聞く

持ち物 念珠・勤行本・真宗聖典

参加費 500円

主催 金沢教区坊守会

サンガ茶話会

日時 6月3日(木) 午後3時

【毎月第1木曜日】

会場 金沢東別院 真宗会館

「いろいろの間」

心の相談室

日時 5月22日(土) 午後3時

【毎月第4土曜日】

会場 金澤表参道

金沢東別院門前「いちよう館」

問合せ 金沢教務所まで

☎2651-5191